
活動の概要

2020 年度に学内ネットワークの全面更改が行われ、2025 年に契約期限を迎えるため、次のシステムに関する情報収集等に関わった。なお、現システムでの不具合対応など、学内ネットワークを安定して利用できるようシステム管理らと運用に携わってきた。また、博士後期課程 2 年生の学年担当として中間発表等の対応をした。

学内での活動

1 制作基礎（機材講習、統計解析）を担当<博士前期課程>

機材講習（前田先生、システム管理専門職と担当）では、本学のネットワークについて紹介をした。統計解析では、前半は座学を行った後、各自で演習課題に取り組んでもらった。

2 制作演習 B（技術）を担当（共同で担当）<博士前期課程>

RAG をテーマとして授業を実施した。各学生にはクラウドで利用できるサンプル等を渡してハンズオンを行い、おおよそのイメージを持ってもらった。その後各自が取り組む内容を検討し、可能であれば実装をしてもらった。準備したサンプルをそのまま実行するだけで利用できるように、ステップごとにドキュメントを作成するなど、早く学生が体験できるような工夫をした。

3 メディア表現基礎 4（計画）を担当（主に論文調査を担当）<博士前期課程>

これまで制作基礎で実施してきた論文調査について、メディア表現基礎 4 の中で実施した。本学が利用できるリソースの紹介や論文を読み慣れていない学生に向けて勘所などを授業で紹介した。

4 メディア表現研究 I を担当（共同担当）<博士後期課程>

研究活動で必要となる理論化について、自身の経験や工学の立場から紹介した。後半は全員でディスカッション等を行った。

5 システム委員会（委員長）

学内ネットワークや、学内サービス、クラウドサービス等の管理に関する業務などに関わった。職員・学生らと共と連携して Ogaki Mini Maker Faire 等の環境（期間 11/23～11/24）も利用できるように準備を行なった。また、現在のネットワーク契約更新に伴う機器やサービス等の情報収集活動も行っている。

6 ネットワークの保守・運用などについて

本学のネットワークの運用や保守など、ネットワーク環境の不具合・セキュリティ対応や利用方法の調整を業者らと検討し実施した。ネットワーク機器や仮想環境などに脆弱性が発見されたことを受け、学内への影響をできるだけ減らし早く更新が行えるように調整を行った。

7 メーリングリストの利用方法についての見直し

本学が利用しているメーリングリストの利用方法を改定し、教職員が管理しているメーリングリストの配信メンバーを毎月確認する等、管理する内容を改めた。これにより手間は増えてしまうが、セキュリティ意識の向上を目指した。

8 2025 年度のネットワーク更改に向けて

現在のシステムは維持しつつ、安定した稼働ができるような構成となるように、学内外にて打ち合わせながら調整を行った。今回は為替の影響等で海外製品の価格高騰が大きく、県の審査委員会を説得するために時間がかかった。

9 Light on the Net 設置に向けてのサポート

「清流の国ぎふ」文化祭「DX 時代のメディア表現 - 新しい日常から芸術を思考する」の一環で藤幡先生の<<Light on the Net>>を本学で展示することになり、ネットワークやサーバ周辺の内容についてサポートを行った。

会期：2024 年 11 月 1 日～7 日

学内外での活動

1 学校運営協議会委員として参加

岐阜県立大垣特別支援学校の学校運営協議会委員として参加した。COVID-19 が 5 類となったことを受け、学校運営のあり方が変わることから提案などを行なった。

2 池田町有線放送電話プロジェクト<<池田町有線放送アーカイブ>>にて展示

岐阜県揖斐郡池田町で利用されていた池田町有線放送（2017 年に終了）の放送データなどのアーカイブデータを有効利用・認知を目的に、「清流の国ぎふ」文化祭「DX 時代のメディア表現 - 新しい日常から芸術を思考する」の一環で参加し、展示に関わった。

特に試聴スペースの音源を担当した。

展示期間：2024 年 11 月 1 日～7 日まで

学外での教育活動

1 朝日大学歯科衛生士専門学校で講師

朝日大学歯科衛生士専門学校で、非常勤講師として「情報処理」の講義を担当した。基本は対面で実施しているが、今後必要となるオンラインでの環境に慣れてもらえるようなカリキュラムとした。